

令和2年7月豪雨による内水被害の概要

令和2年10月末時点

○内水氾濫による浸水被害が、九州地方を中心に**20府県63市町**で発生。
 ○住家被害は全国で約1.8万戸。そのうち内水被害が約5.1千戸。

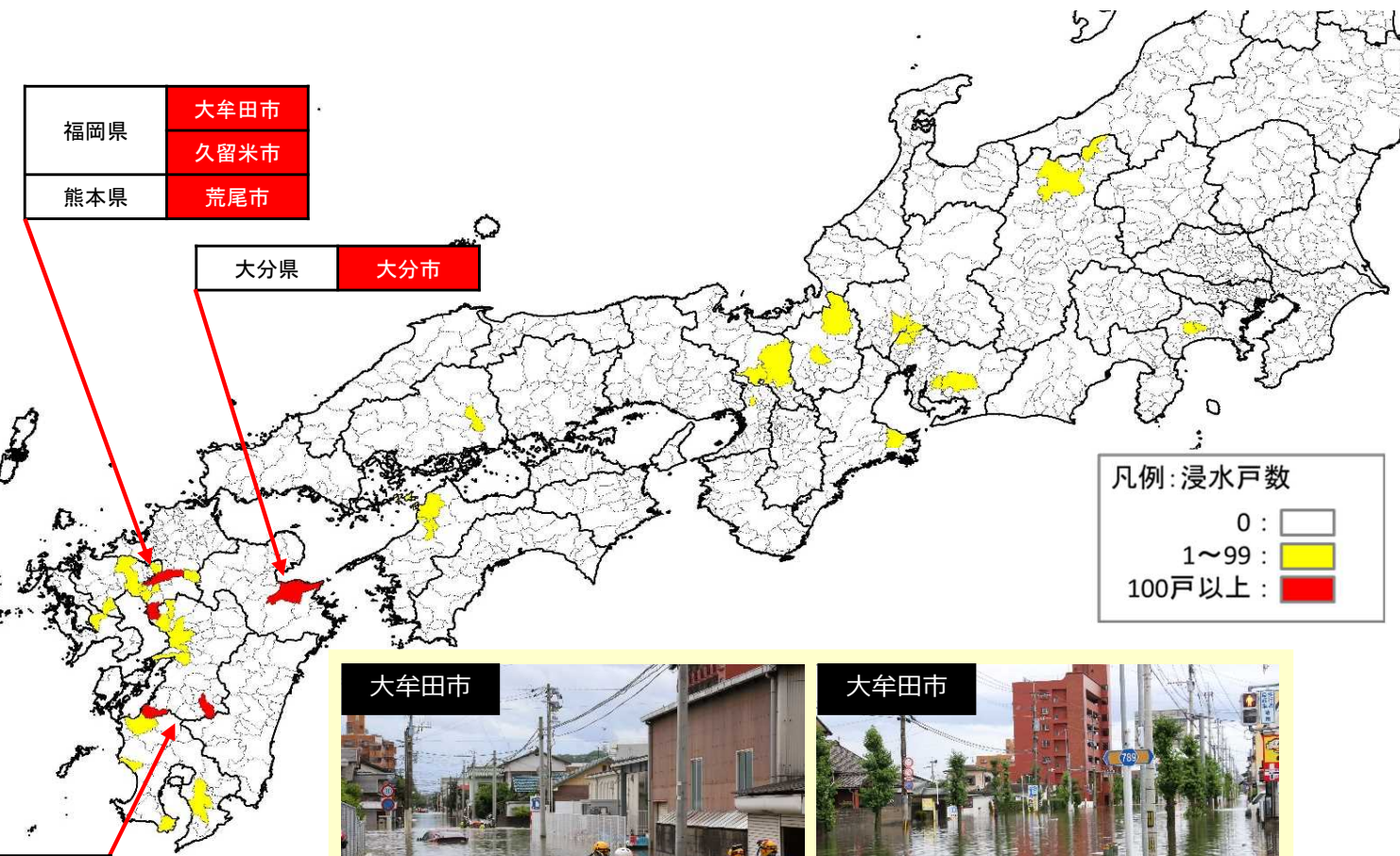
○主な内水被害団体*

都道府県	市町	被害状況		
		床上 (戸)	床下 (戸)	合計
福岡県	大牟田市	1,326	866	2,192
	久留米市	335	1,620	1,955
	大川市	1	28	29
熊本県	荒尾市	21	147	168
	あさぎり町	56	96	152
	水俣市	36	88	124
	宇城市	0	37	37
大分県	大分市	24	100	124
鹿児島県	鹿屋市	28	9	37
	いちき串木野市	4	28	32
	指宿市	2	19	21
愛媛県	松山市	2	25	27
岐阜県	各務原市	0	24	24
その他		25	153	178
合計 (63地方公共団体)		1,860	3,240	5,100

○内水被害発生団体* ()内は市区町村数

千葉県(1)、神奈川県(4)、長野県(2)、岐阜県(3)、愛知県(6)、三重県(1)、滋賀県(2)、京都府(2)、大阪府(1)、島根県(1)、広島県(3)、愛媛県(4)、高知県(1)、福岡県(7)、佐賀県(6)、長崎県(2)、熊本県(8)、大分県(2)、宮崎県(3)、鹿児島県(4)

*被害戸数は地方公共団体からの報告による。なお、外水被害を含む場合があることから、今後変動することがある。



凡例：浸水戸数
 0：□
 1～99：■
 100戸以上：■



熊本県
 あさぎり町
 水俣市